

第9回微動の会 参加報告

日時：平成29年9月29日から10月1日

場所：青森県平川市ホテルアップルランド

岩手大学参加者：山本，齊藤，大学院生2名，4年生5名

微動の会は，微動に興味がある全国の研究者，技術者が集まる研究会です．今年は弘前大学の片岡先生が音頭を取ってくれたおかげで青森県の平川市で開催となりました．参加者による研究などの話題提供だけでなく，合同の観測会も実施されます．（年によっては合同の解析会も）

微動の会の参加者の専門分野は，理学の地震学，工学の土木，建築の研究者や技術者だけでなく，情報の専門家や機器開発メーカーや高校教員，行政のかたまで多岐にわたります．普段は予算の関係上，大学院生くらいしか会に連れていけませんでした，今年度はたまたま隣県で開催することとなりましたので公用車を利用して4年生も連れて参加させることとしました．4年生ではまだ研究の詳細まではわからないようでしたが，いろいろな分野のかた交流できてよい経験になったようです．



いつものように，シートがスクリーンの代わり．しかし，研究に関する議論は白熱．



研究会，懇親会，観測会と，疲れにもめげず精力的に活動．



今年は単点観測が主. 微動アレイ観測は1班のみ.



見学会では, 弘前城の石垣の修復のために天守閣の移動について説明を受けました.